



### 『心の逃げ場』

「ガシャン!」「バリーン!!」「マ〃マ ～」「ンギャアアー」  
マンションのベランダで無表情で次々とコップを叩き割る私。リビングでは娘が大声で泣いている。  
グズる息子のオムツのテープは半分しか留まっていない。陽射しが暖かい春の頃だった。  
あの日私は朝から絶不調だった。体調ではなく、子どもたちと上手く噛み合わない。母親なら誰しもそんなことはあるだろうし、我が家でも珍しいことではない。ただそういった日でもう何日も続いていて、心の余裕はとうに擦り切れていた。でも子どもに怒鳴ってはいけない、だって何も悪いことはしていないのだから。ただの甘えん坊でイヤイヤ期の2歳と、自分のことは何もできない4ヶ月の赤ちゃんなのだから。でもこのイライラする気持ち! ああ逃げ出してしまいたい!! 結局、気を静めるために4つのコップが犠牲になった。  
育児ノイローゼ。自分には関係ないと思っていた言葉が頭をよぎる。  
誰かどうにかして。追い立てられるようにぐるんぱに向かった。明るくニコニコしたスタッフさんに会いたい。子どもの相手を少しの間だけでも代わってほしい。ぐるんぱに行くのは、いつもそういった理由だ。身勝手なのかもしれないが、私が救われに行くのだ。ぐるんぱにいるお母さんはみんな心穏やかに子どもと遊んでいるように見える。もっと上手に子育てしているんだろうな、こんな感情的になったりしないんだろう。ついそう思ってしまいがちだが、きっと違う。見えていないだけでたぶんみんないっぱいいっぱいだ。  
こっちの都合なんてお構いなしにママ、ママと笑顔で、ときに泣きながら寄ってくる子に、いつも笑顔で応えたい。でも私は生まれつきの親ではないし、まだまだ未熟な人間だ。限界だってある。そんな時に私はぐるんぱに助けてもらいに行く。  
あれから夏が過ぎ、秋になった。娘のイヤイヤ期も落ち着き、2人育児のペースもつかめてきた。寒くなる前に、温かい飲み物を入れるマグを買いに行こうかと思う。

ニコニコママでありたいママ

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに! 投稿も大歓迎です!